

日本海側国土軸形成に資する北陸新幹線の整備について

【担当省庁】国土交通省

京都府・京都市共同提案

1 北陸新幹線の全線整備の早期実現

大阪までのフル規格による全線整備を早期に実現していただきたい。

2 敦賀以西ルートを選定における十分な調査・検討の実施

一日も早く、国においてルートを決定的するとともに、以下の事項を検討いただきたい。

国家プロジェクトとしての重要性を踏まえた、国と地方負担のあり方の見直し

並行在来線が経営分離されないための必要な措置

(地方負担の例示)

長野～金沢間の工事費約 17,800 億円のうち地方負担は 3 分の 1 (貸付料除く)

3 日本海側国土軸の形成、地域経済発展等に資するルートを選定

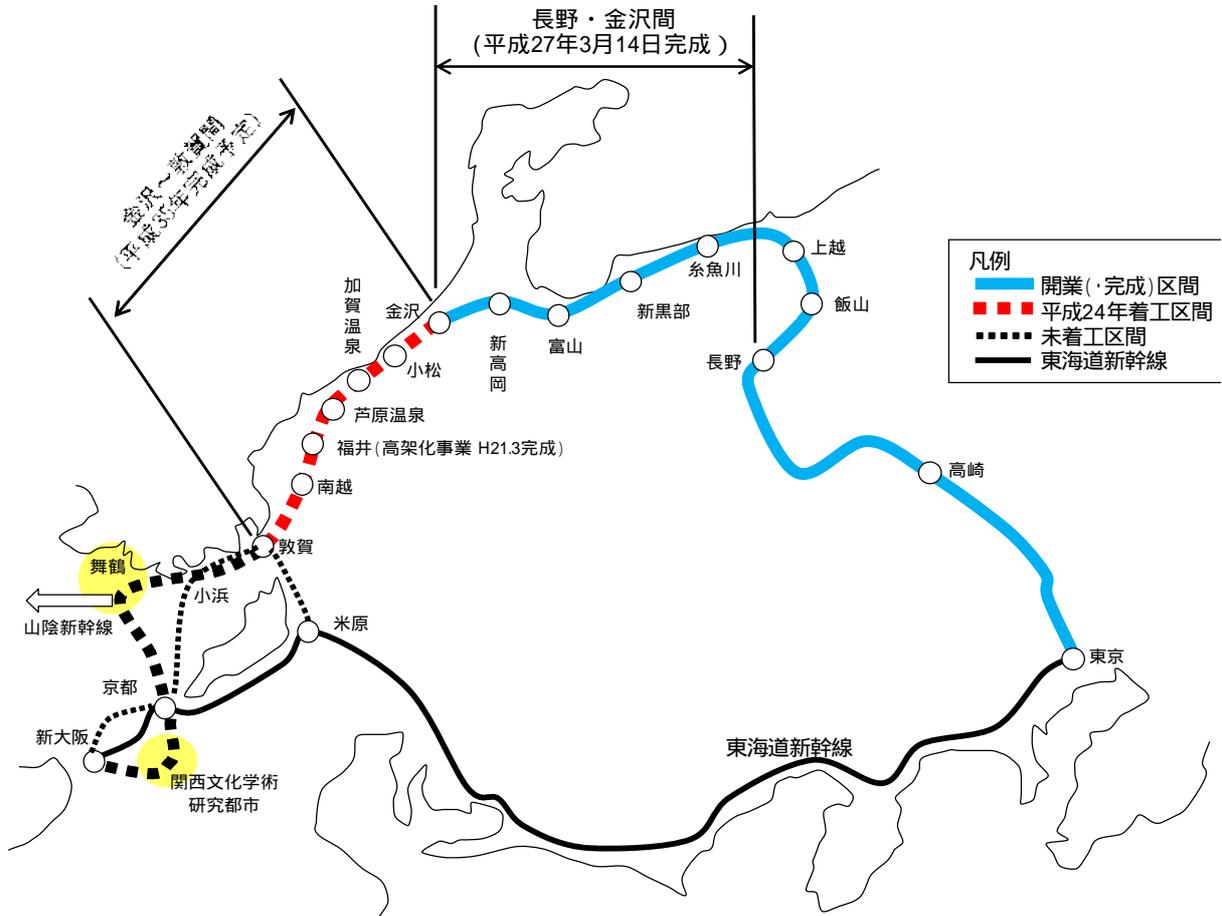
敦賀以西ルートについて、京都府北部地域の経済発展の観点から、舞鶴に近い京都府北部地域を経由するルートを選定いただきたい。

京都・新大阪間のルート選定に当たっては、地域開発効果や科学技術の発展が期待できる関西文化学術研究都市附近を経由するルートについても適切に調査の上、選定いただきたい。

北陸新幹線が日本海側と太平洋側を結ぶ重要な路線であることから、山陰新幹線など将来の高速鉄道網との関係も十分に配慮されたい。

【現状・課題等】

北陸新幹線の現状計画図



【京都府の担当課】

建設交通部 交通政策課 075-414-4361